

# 日本写真学会 第27回カメラ技術セミナー

今やカメラといえば、デジタルカメラが隆盛となり、各社とも精密機械、光学、電気、情報処理の融合による新たな価値提案を行っています。そのような状況の中で、若手技術者に各種技術情報を提供し、また技術者同士の交流の場を提供しようという目的からカメラ技術セミナーが開催され、本年で27回目を迎えます。

今回もタイムリーな情報を提供すべく、各分野にてご活躍の方々にご講演をお願いしております。また、セミナー終了後には、ささやかな懇親会も予定しております。この機会に多くの方にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

## 【第27回カメラ技術セミナー】

主催：(一社)日本写真学会 カメラ技術研究会

日時：2019年11月6日(水) 9:50-19:00 ※懇親会含  
(9:30 受付開始、9:50 開会)

会場：国際ファッションセンター 3F KFC Hall Annex  
東京都墨田区横綱(よこあみ)一丁目6番1号  
(都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出入口より徒歩0分、  
JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分、  
JR中央・総武線「両国駅」西口より徒歩約7分)  
<https://www.tokyo-kfc.co.jp/>

参加費：正会員・賛助会員・協賛学協会員 10,000円、  
非会員 11,000円、学生会員 3,000円、  
学生非会員 4,000円

### 申込方法：

- ・写真学会のホームページからお申し込みください。
- ・写真学会事務局にE-mail または Fax でもお申し込みいただけます。  
件名に「第27回カメラ技術セミナー参加」と明記の上、参加者氏名、  
所属(勤務先 / 通学先)、連絡先(住所、Tel / Fax、E-mail)、参加区分をご連絡ください。
- ・参加費は、当日会場にて現金でお支払いください。
- ・申込締切 2019年10月30日(水)

## 【講演内容】

### 9:55~10:35 1. フルサイズミラーレス用 世界最小大口径ズームレンズ

株式会社タムロン 映像事業本部 商品企画部

平川 祥一朗 氏

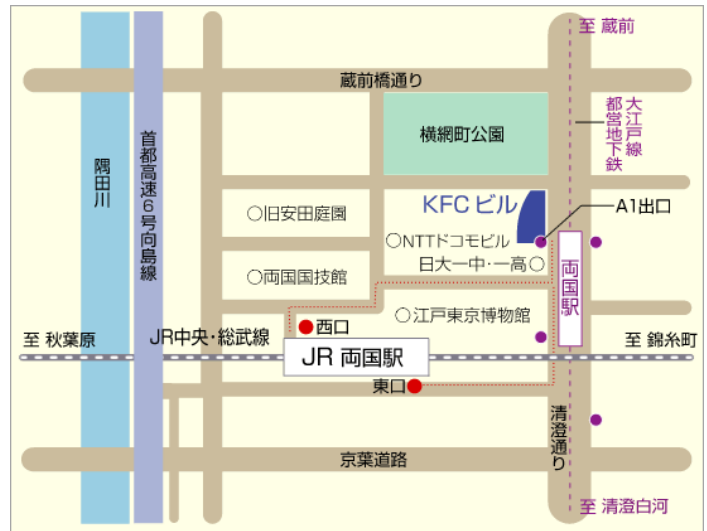
大口径 F2.8 のズームレンズは、大きく、重くなりがちである。タムロンでは、小型軽量と高性能を追求することがユーザーメリットにつながると考えてきた。そして一眼レフ用レンズの開発で蓄積されたノウハウを活かし、ミラーレスの小型なカメラにマッチする F2.8 大口径と小型軽量を両立したレンズをリリースした。

### 10:45~11:25 2. EOS R システム用 RF レンズの開発

キヤノン株式会社イメージコミュニケーション事業本部ICB光学開発センター

前瀧 聡 氏

キヤノンが2018年に発表したEOS-Rシステムは高性能なRFレンズ群を核としたシステムである。新マウントを採用し、光学設計の自由度を飛躍的に拡大させ高画質を実現すると共に、新通信システムにより通信機能を飛躍的に向上させた。本講演ではRシステム及びRFレンズ群の特徴、技術概要について紹介する。



“国際ファッションセンター-KFC Hall & Rooms”,  
<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>

12:25～13:05 **3. 3回屈曲魚眼光学系を用いた全天球カメラ「RICOH THETA Z1」**

株式会社リコー イノベーション本部 光システム応用研究センター

佐藤 裕之 氏

従来リコーでは 2 眼の魚眼光学系を用い、光学系内部にプリズムを配置する事で光路を屈曲させ薄型化させる構成を用いていた。それに対し THETA Z1 では 1 型 CMOS センサーを採用し前機種比面積 4 倍に対し光学系内部に 3 つのプリズムを用いカメラ本体の薄型化を実現している。

13:15～13:55 **4. OM-D E-M1 シリーズの開発**

オリンパス株式会社 映像開発 カメラ開発

高瀬 正美 氏

プロフェッショナルモデル E-M1Mark II の導入後、本格的に仕事で使われるプロ写真家の方が増え、更なる進化を期待される声在我々開発に届くようになった。その声に応えるカメラが今年発売した E-M1X である。本セミナーでは、オリンパスのプロフェッショナルモデルを支える技術について紹介する。

14:05～14:45 **5. ラージフォーマットミラーレスカメラ FUJIFILM GFX100 の開発**

富士フイルム株式会社 R&D 統括本部 光学・電子映像商品開発センター

重蔵 基雄 氏

FUJIFILM GFX100 は 1 億 2 百万画素のラージフォーマットセンサーを搭載し、世界最高峰の写真画質を追求したミラーレスカメラである。35mm 判を超えるカメラとしては世界初のボディ内手振れ補正機構や像面位相差 AF など、センサーの性能を発揮するために搭載した新規技術や新規機能を紹介する。

14:55～15:35 **6. フルサイズミラーレスカメラ LUMIX S1R・S1 の開発**

パナソニック株式会社 アプライアンス社

スマートライフネットワーク事業部イメージング BU 商品企画部 第一商品企画課

角 和憲 氏

LUMIX S1R、S1 はライカカメラ社の L マウントを採用した、LUMIX 初のフルサイズミラーレスカメラである。本講演では、LUMIX がフルサイズ市場へ参入する狙いや L マウントを採用した理由、また本製品のコンセプトや特徴などを含め、妥協なきカメラの実現までの背景を紹介する。

15:45～16:25 **7. 金星を撮す5台のカメラ**

JAXA 宇宙科学研究所 太陽系科学研究系 教授

中村 正人 氏

金星探査機あかつきは金星大気、特にその動きを観測し、地球とは大きく異なる金星の気象構造に迫る。2台の近赤外線カメラ、中間赤外線カメラ、紫外イメージャ、そして可視光で雷を観測するフォトメーターを装備している。講演では異なる高度の大気を映し出すこれら5台のカメラの設計に触れる。

- ※ 昼食は近隣の飲食店および売店をご利用ください。なお、会場内でのご飲食は可能となっております。
- ※ 講演終了後、懇親会(17:00-19:00)を開催いたします。参加無料ですので、ぜひ最後までご参加ください。
- ※ テーマおよび講師については、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

【問合せ先】

一般社団法人 日本写真学会事務局

Tel : 03-3373-0724 Fax : 03-3299-5887

E-mail : spstj@pht.t-kougei.ac.jp

(イベント案内) <https://www.spj.jp/category/event/others/>